

以下の文章を読んで、設問に答えなさい。

将軍(あ)が幼くして死去すると、紀州藩主徳川吉宗がその後を襲って将軍となった。彼は、(あ)の父(い)以来幕政の中枢にあった側用人の(イ)や朱子学者(1)を退け、商品経済の展開によってようやく動揺し始めた幕政の改革を自らの手で推進しようとした。まず財政再建のために諸事につき倹約と武事が励行され、また(1)と()^(イ)同門であった朱子学者の(2)や古学派の荻生徂徠を重用するとともに、(1)が作った宝永令を廃止して将軍(う)時代の天和三年令に復するなど、前時代との違いをきわだたせようと試みた。(A)の採用は有能な人材を身分に関わりなく登用することを目的とするものであったが、また財政支出を抑える意味合いをも有していた。このような財政支出の削減や改革に向けた精神の刷新と並んで押し進められたのが、財政収入の確保のための諸政策であった。まず諸大名にたいし、()^(イ)参勤交代の在府期間半減を条件に石高1万石につき米100石を毎年上納することが命じられた。これはすでに諸藩でおこなわれていた()^(イ)家臣の俸禄の半分借り上げの応用といえたが、在府期間の半減という条件は大名にとっても悪い条件ではなかったといえよう。ついで彼が企てたのは、1722年の(B)によって、農民が土地を喪い農村から流出することを阻止することであった。さらに年貢制を(C)から定免法に変えることで、歳入の安定的な確保がめざされた。より積極的な歳入拡大策としては新田開発の奨励があったが、その成果は吉宗の後10代将軍(え)の時代に側用人から老中となった(口)により着手された印旛沼・(D)の干拓事業に引き継がれていくことになった。

- 〔問1〕 (あ)から(え)までに将軍の名前を漢字で記せ。
〔問2〕 (イ)、(口)に適当な人物の姓名を漢字で記せ。
〔問3〕 (1)、(2)に該当する儒者の姓名を漢字で記せ。
〔問4〕 (i)のように(1)、(2)は共通の師をもった。この師の姓名を漢字で記せ。
〔問5〕 (A)、(B)、(C)、(D)に適当な語句を漢字で入れよ。
〔問6〕 (ii)のような制度をなんというか、漢字で記せ。
〔問7〕 (iii)のように、俸禄の半分を借り上げることをなんと呼んだか記せ。

解答

- 問1 あ 徳川家継 い 徳川家宣 う 徳川綱吉 え 徳川家治
問2 イ 間部詮房 口 田沼意次 問3 1 新井白石 2 室鳩巢
問4 木下順庵 問5 A 足高制 B 質流し禁令 C 検見法 D 手賀沼
問6 上知令 問7 半知